



ここから開けてね！

伊那局
料金後納
ゆうメール



食卓に笑顔と感動をお届けします(^ ^)

マルシン通信

発行：(株)マルシンフーズ
 本社：伊那市西箕輪 3900-162
 TEL:0265-76-8078
 FAX:0265-76-8182
 Mail:info@marushinfoods.co.jp

3月あんな事言ったから・・・

雪掻きで腰やりました



中止になった「高遠さくら祭り」です

◇はじめに

今月の目次

◇会社誕生秘話！ 【番外編】

◇登場！ 今年の健康診断で E 判定の男がペールを脱ぐ！

◇新コーナー！ 「ゆうきの秘密、教えちゃいます（仮）」

◇実録！ 見えない敵が教えてくれた、人の温もり・・・

はじめに・・・皆様、おはようございます！今月も飯沼です。先ず、冒頭で触れなければならない事態が起こってしまいました。3月29日、そう、あの「人を笑顔にさせる」「元気にさせる」「喜んでもらう」為なら何でもやった、世代をまたいでファンを創り続けた偉人「志村けん」さんが、この世を旅立たれました。70歳という若さで・・・この事態により、今回の新型コロナウイルス騒動が、一気に「他人事」から「自分事」へと変換した方は、きっと少なくないでしょう。私もそのうちの一人です。まるで何かの事故にでも巻き込まれたのではないかと思わせるくらい、感染発表から旅立ちまでがあっという間の出来事で、1ヶ月以上経過したのに未だに信じられません。新型、想定外、未曾有の事態・・・。後に続く文脈次第では、いくらでも「良い」解釈のできる言葉たちが、今はマイナスのイメージしか湧いてきません。しかし、いや、だからこそ・・・自らの解釈を変えて生きなくてははいけません。こんな言葉があります。「自社をダメにするのはコロナではない。それに対するあなたの思考が、悪い結果を生み出している」 厳しい言葉ではありますが、今号はいつもよりチームワークを活かしたマルシン通信でお送りします！

強く強く、皆様と一緒に、全力でお客様の笑顔を求めにいくマルシンフーズをよろしくお願い申し上げます！！

まずはこちら・・・

◆ 会社誕生秘話 番外編「実際にあった、怖いやりとり・・・」

現在番外編として、最近起こった「私」と「眼科医」とのやりとりをお伝えしておりますが、前号では造影検査のリスクを前に、一気にレーザー手術をやってしまうかという提案を受けた私。「痛いぞ～」と脅されたので、「マジですか（涙）」と応えた私に先生は、「やっぱ造影検査やるか？うちの病院はコードブルーも充実してるから、何かあっても対応出来るぞ」と・・・。さらに先生は追い討ちをかけてきて、「あ、言い忘れたけど、この検査で過去に一人、地元地域から死者が出てるぞ」 続きは次号で(T.T)

[裏面もどうぞ→](#)